

多 久 議会だより

2021



令和3年
6月定例会

第49号

5月臨時会

5月臨時会・就任挨拶		P2
人事報告		P3
6月定例会・審査報告		P4
議案質疑		P5
一般質問		P6～9
まちで発見!		P10

令和3年 5月臨時会

主な議事日程

5月

11日

開会・各種委員の選
任・提案理由説明・
議案質疑・討論・採
決・閉会

令和3年5月市議会臨時会が5月11日(会期1日間)開かれまし
た。

5月臨時会では、市長から提出されました議案5件(条例1件、
予算2件、その他2件)の議案について審査し、いずれも原案どお
り可決しました。また、正副議長を初め、常任委員会委員等の選任
が行われ、新しい議会構成が決定しました。

10年ぶりに議長交代

ようお願い申し上げます。

また、5月の臨時議会では議長、副議長の交代と共に、委員会
の正副委員長及び委員の構成も替わり、正副委員長には比較的、
年齢や期数の若い方に努めていただいていますので、新しい目線
で積極的な運営に努めていただけるものと期待をしています。菲
才な身の私ですが、多久市発展のために情熱をもって、この大役
を務めてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよ
うお願い申し上げます。

えています。

また、5月の臨時議会では議長、副議長の交代と共に、委員会
の正副委員長及び委員の構成も替わり、正副委員長には比較的、
年齢や期数の若い方に努めていただいていますので、新しい目線
で積極的な運営に努めていただけるものと期待をしています。菲
才な身の私ですが、多久市発展のために情熱をもって、この大役
を務めてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよ
うお願い申し上げます。

戻し、将来に希望をもって日々の仕事ができ、市民の皆様が安心
して暮らせるようになることを願っています。

議会の役割として、提出される議案については、議場や委員会
において、執行部としっかりとした議論を行い、少しでも多久市
発展のためになるような取り組みを創っていく事が重要だと考
えています。



議長 野北 悟

議会全員のご推挙を賜
り、第16代多久市議会議長
に就任させて頂きました。
連続して10年間努めら
れた前山本茂雄議長の後
任としての議長就任ですの
で、大きなプレッシャーを
感じながら日々の業務に
対応しているところです。
未曾有の災害ともいえる
新型コロナウイルス感染症
との戦いも、コロナワクチン
接種が進み、今後の見通し
に明るい兆しが見えてきた
ように感じています。
一日でも早くコロナ禍前
の賑わいのある日常を取り
戻すことを目指しています。

会となるよう努めてまいります。

この度、歴史と伝統ある多久市議会の副議
長に就任させていただきましたことは、誠に
身に余る光栄であり、厚く御礼申し上げます。
現在、新型コロナウイルス感染症がまん延す
る中、多久市においても市民の皆様の日常生
活や地域経済に甚大な影響が生じています。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
コロナワクチン接種も時間延長や日曜接種な
ど対応しています。
多久市議会としましては、市民の思いを市
政に反映していくという地方議会の原点を意
識し、多様化する市民ニーズにきめ細やかに
応えていくことが肝要であると考えています。
そのため、コロナ禍においても二元代表制の一
翼を担う議会として不断の改革を実践し、市
民の皆様が身近に感じ、期待される多久市議
会となるよう努めてまいります。

ど対応しています。

この度、歴史と伝統ある多久市議会の副議
長に就任させていただきましたことは、誠に
身に余る光栄であり、厚く御礼申し上げます。
現在、新型コロナウイルス感染症がまん延す
る中、多久市においても市民の皆様の日常生
活や地域経済に甚大な影響が生じています。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
コロナワクチン接種も時間延長や日曜接種な
ど対応しています。

この度、歴史と伝統ある多久市議会の副議
長に就任させていただきましたことは、誠に
身に余る光栄であり、厚く御礼申し上げます。
現在、新型コロナウイルス感染症がまん延す
る中、多久市においても市民の皆様の日常生
活や地域経済に甚大な影響が生じています。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
コロナワクチン接種も時間延長や日曜接種な
ど対応しています。



副議長 田淵 厚

令和3年度からの議員人事

〔議長〕 野北 悟		〔副議長〕 田 淵 厚	
委 員 会 名	氏 名	(◎委員長	○副委員長)
総務文教委員会	◎中島 國孝 牛島 和廣 樺島 永二郎	○古賀 公彦 野北 悟	山本 茂雄 平間 智治
産業厚生委員会	◎鷺崎 義彦 中島 慶子 香月 正則	○田中 英行 國信 好永	飯守 康洋 田 淵 厚
議会運営委員会	◎香月 正則 中島 慶子	○樺島 永二郎 古賀 公彦	山本 茂雄 鷺崎 義彦
議会広報委員会	◎樺島 永二郎 平間 智治	○鷺崎 義彦 田 淵 厚	野北 悟 香月 正則



令和3年 6月定例会

主な議事日程

6月	2日	開会・提案理由説明
	3、4日	議案研究
	7日	議案質疑
8、9、10、11日		委員会審査
15、16日		一般質問
17日		討論・採決・閉会

令和3年6月市議会定例会は6月2日から6月17日まで(会期16日間)開かれました。

今回は8人の議員が市政一般に対する質問を行いました。

6月定例会では、市長から提出されました議案7件(条例4件、予算1件、その他2件)の議案について審査し、いずれも原案どおり可決しました。議会からは、議案1件と意見書1件を提出し、いずれも可決しました。

委員会審査報告

産業厚生委員会 審査報告

・多久小城医療組合の設立について

審査の過程で、多久小城医療組合の規約にある組合議員の定数については、両市の利用者数が確定し負担額の割合が出た段階で、両市の議員定数の割合について見直すようにという意見がありました。

本案については、慎重に審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

閉会中継続審査事件の 委員会付託

総務文教委員会に「公共施設の維持管理対策について」、「空き家対策について」の2事件を、また産業厚生委員会に「持続可能な営農への取り組み」、「市内事業者の更なる活性化」の2事件を閉会中継続審査とすることが議長より付託されました。なお、審査の期間は委員の任期満了までとします。



可決された意見書

義務教育費国庫負担制度
拡充及び教職員定数の
改善に係る意見書

① 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

② 現在、計画されている定数改善計画を着実に推進すること。

また、中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。

③ 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種配置増など教職員定数改善を推進すること。

議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

鷺崎 義彦

■道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業

Q 事業内容は

A 学習指導要領で教科道徳と位置付けられたことに伴い、教員の指導力向上、家庭や地域との連携を強化した取り組みを推進し、その成果等を検証するための事業費です。具体的な取り組みは、考え議論する道徳の実現に向けた実践的研究、教科横断的な学校全体での取り組み、家庭・地域との連携を図った道徳教育の充実です。

Q 目指すものは

A 授業改善と教師の指導力向上、家庭や地域との連携を図った実践による道徳教育の充実です。

Q 担当者の過度な負担とならないか

A 十分配慮していきます。



中島 慶子

■多久市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

Q どのような業務に何人採用するのか、また年齢制限は

A 国民スポーツ大会、災害復旧事業等で採用できるのではと考えますが、年齢制限も含め実際募集するときに検討します。

Q 高額の給料表の対象は。また、財源は

A 弁護士等高度な専門的知識を有する経験者を採用する場合となります。財源については、事業によって異なります。



樺島 永二郎

■多久小城医療組合の設立

Q 設置目的、事業内容は

A 多久市と小城市の共同で新公立病院を設置及び管理運営し、その事務を共同処理するための組織運営として一部事務組合の設置を行うものです。

Q 今後のスケジュールは

A 両市の6月定例会での承認後に佐賀県に申請し、10月頃の設置を見込んでいます。



■保育対策総合支援事業費補助金

Q 目的と内容は

A 1つ目として市内保育園9園、こども園4園に対する新型コロナウイルス感染症予防対策の支援で、コロナ禍による勤務割増手当経費や消毒薬、マスク等の消耗品の購入に必要な経費を想定しています。

2つ目は保育施設におけるICT化推進のための経費で、コロナ禍における園と保護者間のコミュニケーションを非接触にしたり、保育士の業務負担軽減等を目指すシステム導入への補助です。

古賀 公彦

■消防団の訓練災害に要する経費

Q 経費の詳細は

A 消防団が火災等で夜間に出動した際の安全を確保するため、バルーン投光器4台を購入し、既存の3台と合わせ各分団本部等に配備するものです。

Q 単価、必要性と要望の有無は

A 29万5千円です。夜間の安全確保には必要で、消防団からの要望もあります。

Q 仕様と移動設置の可否、財源は

A 50ワットLEDランプ6灯で4万800ルーメンの明るさです。移動は簡易にでき、財源についてはコミュニティ助成事業助成金です。





國信 好永

**第5次多久市総合計画 及び
第2次多久市まち・ひと・しごと
総合戦略から見るこれから
の多久市**

國信 パブリックコメントの内容とその結果は。

答弁 応募者1名、意見件数36件で、意見に対する市の考え方を記載し、ホームページで公表しています。

國信 回答にインターチェンジの利便性を生かし、IT産業など事務系企業の誘致とあるが、多久市では、決め手となる誘致策があるか。

答弁 誘致策はありませんが、高速通信の整備は行っているので、環境整備等と合わせて行いたいと考えています。

國信 人口ビジョンについて、人口減少の原因は20～30代の若者の流出とあるが、対策は。

答弁 流出する理由は、就職、転職、転勤が多く、若い世代の比率が高い

傾向にあります。

対策として、地域企業の稼ぐ力を向上させ、若い世代が魅力を感じる仕事の創造が必要と考えます。

企業誘致や市内企業の経営安定、高度化への支援、自然や歴史などの資源、環境を活かした事業展開や、起業の促進に取り組む必要があります。



船山から望む多久市



平間 智治

市営住宅の適切な管理を

平間 池の平団地は築年数が49年～54年になるが、法定耐用年数と今後の計画は。

答弁 法定耐用年数は30年で、平成18年度から入居停止を行っています。すべて空家になれば、今後解体を含め対応していきます。

平間 池の平団地は、ハザードマップで急傾斜地の特別警戒区域・警戒区域に指定されていますが、その対応は。

答弁 長寿命化計画の中で検討していきます。

平間 ベランダや階段側のツバメ・鳩の糞被害の対策は。

答弁 今年度は、砂原団地において防鳥ネットを設置予定、その他の団地も同じ状況があれば次年度以降に設置していきます。

平間 市営住宅の公園遊具が、腐食・破損などで非常に危険な状態ですが、その対応は。

答弁 今年5月に点検した結果、劣化が確認されました。今後、修理・撤去を含め検討していきます。

平間 市営住宅の個別施設計画の進捗状況は。

答弁 令和元年度に劣化診断など調査を行ない、令和2年～3年度にかけて個別施設計画の作成を行っています。

さらに更新、再配置についても本年度中に定めていく予定です。



池の平団地

【その他の質問】

▼市が所有する遊休地の現状と活用について



樺島 永二郎

消防団員の処遇改善の対応は

樺島 非常勤消防団員の報酬等の基準を定め、報酬等は団員本人への直接支給を徹底し、各市町村において適切に予算措置すべきであるとの通知が消防庁から発出されたが、その対応は。

答弁 国の財政措置の状況を注視しながら報酬等の検討を進めていく



消防団活動

と考えています。

支給方法については、今まで団と協議の上で、分団や部に支払ってきた経緯があるので、消防団の運営が円滑に継続していくよう団と十分に協議し、検討をしていきます。

土のう用砂置き場の利用拡大を

樺島 嘱託員へ周知したただけの状況でも、運用開始から2ヶ月にも満たない間に多くの利用(17件・土のう935袋分)があるということは、潜在的に需要があると考えます。

市民が自分で財産や安心・安全を守るように今後取り組んでもらいたい、どのように考えているのか。

答弁 土のう用砂置き場については、今年度から開始した取り組みなので、今年度の運用状況を踏まえた上で、先進事例などを参考に今後検討していきます。

【その他の質問】

▼自治体が発表する避難情報の大幅な変更について

▼多久市G空間地域防災システムの運用と活用について



田淵 厚

商品車などに対する軽自動車税(種別割)の課税免除措置を

田淵 中古自動車販売業者が販売する商品軽自動車税の課税免除措置がされている市町があり、多久市は実施されていないが、市の考え方は。

答弁 軽自動車税は、資産に対して課税される性質と運行によって生じる道路損傷に対する負担という性質上、車両番号の指定を受けている車については、道路を走行しないことを否定できないとして課税しています。

田淵 こうした税収が入らなかったらどのような影響が出るのか。

答弁 税収が減少し、自治体が課題に対応する財源が不足します。

基金や起債等の活用による施策の実施は、将来の財源不足、負債増加を招くことが予想されます。

さらに、普通交付税は課税免除による減収は考慮しないため、普通交付税への影響も避けられないと考えます。

田淵 課税される市町の業者は不利な状況であり、公正化のために多久市の状況は改善されるべきではないか。

答弁 実施されている自治体とそうでない自治体の差はありますが、行政課題解決のため、各自治体により条例を制定し運用しています。

他の自治体との制度の違いはありますので、今後の動向等を注視していく必要があると考えています。





中島 慶子

学校部活動の改革

中島 学校教育の一環としての部活動の意義は。

答弁 子どもたちが持つ可能性が大きく膨らみ、自己実現にもつながると捉えています。

中島 部活動の現状と課題は。

答弁 生徒数減のため、部活動種目が減っており、その対応や教師の働き方改革への取り組みが課題と考えます。

中島 生徒のスポーツ環境の整備改善計画とは。

答弁 平成28年から部活動の在り方に関する検討委員会を設置し、合同練習の実施、合同チームでの中体連参加、スクールバスの利用等の提言をいただき、運動部活動の方針をまとめ、その実現のために策定したものが「多久市生徒のスポーツ環境整備改善計画」です。



中島 地域運動部活動推進事業の趣旨、方向性、具体的な方策は。

答弁 教師の負担軽減と生徒にとって望ましい指導実現を図るため、休日の部活動について地域のスポーツ活動へ移行する方向で進めます。そのために関係団体との連携、指導者の確保等に取り組みます。

中島 地域部活動の運営主体は。

答弁 総合型地域スポーツクラブ「多久スポーツピア」を核として取り組むことを目指し検討、調整を進めます。

中島 部活動地域クラブ化の進め方は。

答弁 保護者への説明、多久スポーツピアの体制整備を進めます。



田中英行

図書館はどう変わったのか

田中 市立図書館を指定管理業務委託にした効果は。

答弁 効果として、来館者数は令和元年度9054人に対し、令和2年度は1万8624人でした。また、利用者数や貸出し冊数につきましても増加しております。

田中 高取伊好氏が図書館を寄贈されて100年を迎えるが、記念式典などは行うのか。

答弁 令和5年度には図書館事業を100周年記念と位置づけ、年間を通してイベントや講演会等の特別記念事業も行いたいと考えています。

市の魅力を広く発信

田中 現在はどうのように魅力発信をしているのか。

答弁 市報、チラシやパンフレット

などの紙媒体やホームページ、YouTubeやケーブルテレビによる動画配信、さらには、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINEなどのSNSの活用など、様々な広報に使える媒体を活用し情報発信を行っています。

田中 2024国スポに向けての観光PRは。

答弁 市では弓道競技、スポーツクライミング競技が開催されます。市の魅力を全国にお伝えする好機と捉えており、観光パンフレット等の整備やウェブ上での情報発信にも力を入れていきたいと考えております。



市立図書館



古賀 公彦

新型コロナウイルス感染予防とワクチン接種

古賀 ワクチン接種の進捗状況と感染予防対策の現状は。

答弁 多久市のワクチン接種は、高齢者施設入居者及び従事者、75歳以上、65歳以上74歳未満の方を対象に実施しているところです。

1回目接種者は2788人で対象者の39.27%、2回目接種者は1113人で15.69%です。

6月15日現在、65歳以上の方の予約者は5315人で接種対象者の74.87%です。(個別接種を含まず)

感染予防対策では、公共施設の県外からの利用の制限、市主催のイベント等は、参加者の特定や感染防止対策ができるものなど開催条件を定めて、参加者の体調の確認や3密をさける、万一のときの連絡がとれることなどを徹底するように促しているところです。

古賀 副反応の報告はあったのか。また、症状が出た場合の対応は。

答弁 高齢者施設で接種後、顔が赤くなったとの報告が1件、多久市コロナワクチン接種センターで接種部位が腫れたという事案が1件ありましたが、現在までのところ大事に至るような副反応の報告はありません。

接種会場には救急時に処置ができるよう薬品等を準備し、対応できる体制を整えています。



ワクチン接種センター

【その他の質問】

▼コロナ禍での飲食店営業時間短縮や経済的な支援について



飯守 康洋

市内の公園施設の今後

飯守 設置の目的について。

答弁 幅広い年齢層の皆さんにとって、自然との触れ合い、レクリエーション活動、健康運動、文化活動など、多様な活動の拠点となるよう設置しています。

飯守 町別での設置状況は。

答弁 北多久町に11か所、東多久町に6か所、多久町に5か所、西多久町に1か所となっています。

飯守 今後の課題について。

答弁 健康やレクリエーションの施設としても、さらには、災害時における避難場所としての機能など、多様な機能や価値を持っています。

ある意味で欠かすことのできないものでもあることから、今後とも適切な維持管理に努めていきたいと考えています。

また、今般の新型コロナウイルス感

染症の感染拡大に伴いまして、「新しい生活様式」というものが提唱され、これらのことも踏まえつつ、地域の特性や歴史というものも尊重しながら、豊かな自然と調和した公園づくりを進めていくことが重要と改めて感じているところです。



宝満山公園

【提案】

東多久町に新病院ができます。東多久町のこれからのまちづくりとして、「住みたい住環境」もポイントと考え、岩屋山溪校公園も、ぜひ整備をしていただきたい。



多久の歴史

飛鳥・奈良時代の多久

地方豪族(首長)の支配による古墳時代、近畿地方では大和王権が出現し、勢力を拡大し統一を進めた後、飛鳥・奈良時代(6世紀末～8世紀末)へと向かいます。飛鳥時代は聖徳太子による摂政が始まった時期とされています。

その後、大化の改新(天皇中心の国家をつくることを目的とする改革)などを経て、一定数の民を指定して、そこから徴収する租税を官人の収入とする封戸制や班田収授の法が設けられるなど唐の律令制度にならって公地公民制を施行することになりました。このころ肥前地方にも国府がつくられ、租・調・庸(税)として米などが集められました。

奈良時代頃の土地制度として多久で確認できるものには、条里制があります。

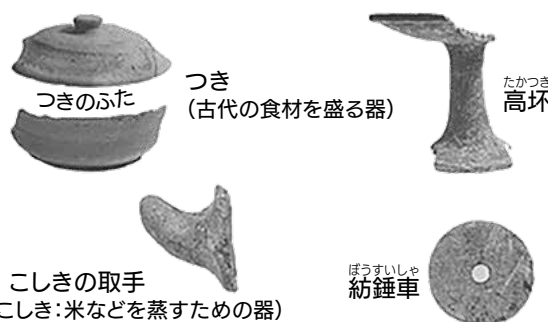
条里制とは、地割のことで、班田収授と関連するとの考え方によれば、口分田として男子に二反、女子に男子の三分の二が支給されたもので、北は秋田から南は鹿児島まで広く分布していました。地割には一ノ坪から三十六ノ坪までの呼称がつけられました。多久にあっては、東多久町別府の小字に「三ノ坪・六ノ坪・八ノ坪」等があり、いずれも条里制に関する地名です。



▲東多久町別府付近の条里制の小字名

多久における地割の分布は、今出川流域、牛津川流域に存在したものと思われます。

また、この時代に関連する遺物としては、平成12年に行われた東多久町仁位所の発掘調査では、奈良時代の多数の須恵器や紡錘車(糸をつむぐ道具)などが出土しています。



▲仁位所遺跡(7世紀後半から8世紀頃)

6世紀前半は、日本に仏教が伝来した時期でもありました。仏教は、聖徳太子が蘇我馬子とともに普及につとめ、四天王寺・法隆寺をはじめとする寺院を作りました。



▲南多久町桐野妙覚寺

多久市における寺院の建立は、南多久町桐野にある妙覚寺が最も早く、「丹邱邑誌」(多久家の儒臣深江順房の手によるもので、多久の郷土史の基礎資料として評価されている。)によると、僧正行基(飛鳥時代から奈良時代にかけて活動した仏教僧。民衆や豪族など階層を問わず広く仏教を説いた。併せて困窮者の救済や社会事業を指導した。)に勅命(天皇の命令)により草創し、行基手刻の正観世音大士の像を安置し天下安全の勅願所としたとあります。

UDFONT

画やすくて読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に優しい植物油
インキを使用しています。

田 野
淵 北
厚 悟
香 平
月 間
正 智
則 治

委員
長
副
委員
長

樺島 永二郎
鷺崎 義彦

議会広報委員会

